




学校名 屋久島町立安房中学校

項 目	活動内容等
1 推薦機関が受賞候補校等を推薦する理由	<p>本推薦校は、本町が推進する屋久島型 ESD 教育（屋久島学）を 学校教育活動に位置付け、環境教育、キャリア教育、郷土教育等を中心に据えて、生徒の資質・能力の育成に当たっている。SDGs の視点（3, 8, 9, 11, 12, 14, 15 番）を取り入れた活動は、学校だけでなく、海岸清掃活動等、地域へ広がりを見せている。</p>
2 受賞候補校等の活動状況等 (1) 活動の動機・頻度 ① 活動を始めた動機及び開始年月	<p>安房中学校3年生では、総合的な学習の時間のまとめとして、これまでの学習を振り返り、屋久島の課題や地域のために自分にできることを挙げた中から実践する内容を検討し、取組を行っている。春田浜清掃は平成28年から実施されており、1年生時に学習したとびうお漁など地域漁業の歴史、屋久島の森と海とのつながりを基に、校区内にある春田浜の清掃とおして、再度屋久島の現状を理解し、新たな課題を発見する機会としている。</p>
② 活動の愛称名があれば記入して下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域貢献活動（春田浜清掃活動） 
③ 月間又は年間活動回数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校行事として毎年1回 地域貢献活動を実施 ・ 安房地区においても育成会（小中学生参加）ごとに定期的実施 

項 目	活動内容等
④ 活動のエリア	・ 屋久島町 安房 春田浜海岸
⑤ 活動1回当たりの平均参加者数	・ 安房中学校 第3学年 生徒数 25 名程度
⑥ 活動1回当たりの平均時間	・ 約2 時間程度。
⑦ 収集ごみの処分	総合的な学習の時間を利用して、春田浜海岸に漂着した漁網やプラスチック類のゴミを中心に収集した。またペットボトル（PET）とそれ以外のプラスチック類（ペットボトルふたや食品容器PS，ビニール袋PE）の2つに分別を行い処分した。
(2) 活動の独創性 活動の特徴	地域貢献活動（春田浜清掃）は、屋久島町生活環境課と連携を行いながら実施している。総合的な学習の時間では、SDGsの視点を取り入れた持続可能な魅力ある島となることを願い、小学校での総合的な学習の時間とのつながりを図りながら系統的な学習活動が行われている。
(3) 地域への貢献度	海水浴場として開放される春田浜における安房中学校の清掃活動は、海水浴場周辺の清掃だけにとどまらず、屋久島の環境についての問題提起や、子供たち自身の「学び・考え・行動する力」と自尊感情を高めるとともに、これからの屋久島の担い手となる中学生の活躍は地域の活性化につながっている。
① 地域の環境美化への貢献	海水浴場として開放される春田浜における安房中学校の清掃活動は、海水浴場周辺の清掃だけにとどまらず、屋久島の環境についての問題提起や、子供たち自身の「学び・考え・行動する力」と自尊感情を高めるとともに、これからの屋久島の担い手となる中学生の活躍は地域の活性化につながっている。
② 地域住民との協力活動	屋久島町生活環境課と連携を図りながら、生徒が島民としての役割を自覚できる機会となっている。また、生徒の取組は毎年文化祭を中心に地域へ発信し、島内で作成する屋久島型ESD 実践集へも掲載している。
③ 児童・生徒の活動に対する地域住民の反応	地域では、自分たちだけではなく、近隣の地域や国・世界全体で海洋ゴミ問題について真剣に取り組まなければならないこと、そのためにはプラスチックゴミを減らすためにきちんと分別してリサイクルを行い、マイバックの利用を推進していく必要があるという再認識につながっている。 

項 目	活動内容等
(4) 環境教育との関連 ① 環境教育と活動との結びつき	屋久島型 ESD 教育の一環としての活動であるため、環境教育との関連は深い。1年生時には「自然体験学習」「とびうお教室」「森林教室」等を実施し、関係機関と連携しながら自分たちが住む屋久島の現状を学ぶ。また2年生時には屋久杉産業の中心となった小杉谷地区を探訪し、歴史を学び、これらの学習を基に、あらためて「自分たちに何ができるか」を意識した地域貢献活動につなげている。
② 活動開始後の児童・生徒の美化意識の変化	子供たちは「大量に漂着したペットボトルのごみを見て胸が痛んだ。」「海の現状について深く理解することができた。」という感想をもつとともに、グローバルな視野で SDGs の視点を取り入れた持続可能な社会づくり・地域づくりを考え、行動できるようになってきている。
③ 当該活動以外の環境教育実践活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋久島環境文化研修センターとの自然体験学習 ・ 屋久島森林保全センターとの森林教室 ・ 屋久島漁業組合とのとびうお教室
(5) 当該活動で他の表彰を受けたことがありますか (受賞年月日と表彰機関名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受賞歴なし
(6) 校内外活動のための時間の作り方	総合的な学習の時間、家庭教育学級、PTA活動等を活動の時間としている。
3 その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記事項なし

安房中学校の屋久島型ESD

屋久島町立安房中学校

本校のESDの目標

「総合的な学習の時間」とその他の教科・領域等と関連を図り、「屋久島」学とキャリア教育を二つの柱として体験活動や探究的な学習を行うことを通して、持続可能な社会の創造を目指し、これからの屋久島を担う力を育む。

特色あるESD活動



【自然体験学習（1年）】

屋久島の自然に親しむ中で、郷土の良さに気付き、大切にすることを育む目的で自然体験学習を行いました。研修センターの職員の方々に協力をして頂き、屋久島の歴史や生態系についての学習を行いました。ウォークラリーやネイチャーゲームなどの体験活動も行い、生徒たちは楽しみながら自然に触れることができました。この学習を通して、生徒たちは自然の力強さや素晴らしさ、屋久島における生物の多様性などについて学ぶことができました。多くの生徒がふるさとの自然について知らないことが多いことを実感していました。



【文化祭（1年）】

文化祭において、屋久島の成り立ち・屋久島の歴史・屋久島の文化についてそれぞれのグループごとに詳しく調べ学習を行いました。調べた内容をプレゼンテーションにまとめ文化祭で発表をしました。生徒たちは、図書室の資料やインターネット、自然体験学習の際に屋久島環境文化研修センターで頂いた資料などを参考に真剣にプレゼンテーションの構成を行っていました。この学習を通して、生徒たちはこれまで知らなかった屋久島の自然環境の素晴らしさを学ぶことができました。また屋久島をこれからも大切にしなければならない



【森林教室（1年）】

屋久島森林生態系保全センターの方を講師に、森林教室を実施しました。前半は、森林の果たす役割と「森林官」として働いている方々の具体的な仕事内容について説明を聞きました。後半は、ヤクシカの被害状況とその対策について、被害現場の写真や、シカを捕獲する罫を見せてもらいながら説明を聞きました。「シカと森林のカードは」というカードゲームでシカと生物の多様性について学びました。この学習を通して、生徒たちは森林の果たす役割、屋久島の生態系のバランスを調整していくことの大切さを学ぶことができました。



【地域貢献活動（3年）】

地域貢献活動として春田浜の海岸清掃を行いました。一見きれいに見えますが、少し奥に入ると、流れ着いたり、捨てられたりしたゴミ等予想以上にたくさんあり、1時間もかからないうちに軽トラ1台分（約80キロ）のゴミが集まりました。ペットボトルや缶、発砲スチロールが多く見られました。ゴミ拾いもみんなで取り組むことで楽しく行うことができました。この活動を通して、海洋ゴミ問題について考えるとともに、世界自然遺産である屋久島を守るために、自分たちができることは何かを考える機会となりました。

まとめとこれから

本年度もゲストティーチャーの方々の協力をいただきながら、地域の特色を活かした学習を体験活動を通して学ぶことができました。今後は学習した内容をもとに、地域や社会のために自分たちができることは何か考えていきたいです。